

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
読書バリアフリー推進・普及のための図書館サービス事業	2,275	1,077	1,198	200			2,075	
トータルコスト	94,815千円（前年度 1,077千円）〔正職員：10.4人、会計年度任用職員：2.4人〕							

1 事業の目的、概要

令和元年に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」に基づき策定している「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」（以下「鳥取県読書バリアフリー計画」）により、誰もが利用しやすい図書館、読書環境の整備を推進する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
資料の充実	(1) 県立図書館のアクセシブルな書籍等の購入 アクセシブルな書籍等の購入増やオーディオブックの新規購入等により読書バリアフリーに資する書籍等を充実する。※図書館運営費で計上 (2) 県立図書館の読書支援機器の整備 読書支援機器の購入 (3) アクセシブルな書籍等の制作人材等の確保 若者等を対象に実施するアクセシブルな書籍等の制作体験等を通じ、制作人材を確保・育成する。	224
サービスの充実	(1) 市町村立図書館等への支援 読書バリアフリーに関する理念やアクセシブルな書籍等の使用方法についての図書館職員等を対象とした研修会や住民対象の講座、個別の相談対応へ当館職員を講師として派遣する。 (2) 学校図書館への支援 読書バリアフリーに資する書籍や支援機器の知識、使用スキルについて、教職員対象の研修会や児童・生徒対象の講座、個別の相談対応へ当館職員を講師として派遣する。 (3) 読書に困難がある者のニーズ把握等 当事者の意見を聴く会議の開催や関係団体への個別訪問等による意見の聞き取り、関係団体が主催する講座への講師（当館職員）派遣等	925
普及・啓発	(1) 普及・啓発資料の作成・整備 啓発パネルやバリアフリー図書見本セット等の普及・啓発資料を作成・整備し、学校図書館、市町村立図書館等で活用いただく。 (2) 普及・啓発活動の実施 イベント等へのブース出展やSNSでの広報等により読書バリアフリーに係る普及・啓発活動を実施。	1,126
合計		2,275

3 その他（改善点等）

令和7年度中に改訂する「鳥取県読書バリアフリー計画」の実現に向け、令和7年度まで「仕事とくらしに役立つ図書館推進事業」の一部として行っていた関連事業を組み替えて充実し、県立図書館の資料・読書支援機器の整備に加え、読書に困難のある当事者の意見を聞き、市町村立図書館等、学校図書館、若者をはじめとした幅広い層への読書バリアフリー普及を進める。

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
市町村図書館等協力支援事業	10,377	12,150	△1,773				10,377	
トータルコスト	37,982千円（前年度 38,696千円） [正職員：2.5人、会計年度任用職員：2人]							

1 事業の目的、概要

県民の情報収集と読書の機会を保障するため、県内市町村立図書館、学校・大学・高等専門学校図書館等へ県立図書館資料の貸出及び回収を行う。併せて、図書館職員の資質向上を目的とした研修や訪問相談を実施し、県内図書館のサービス向上を図る。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
図書館業務専門講座	学校教育のDX化、情報収集方法のデジタル化等により多様化している県民の図書館に対するニーズに対応するため、市町村立図書館等の職員を対象とした研修を実施する。	384
県内図書館の課題解決に向けた支援	・市町村立図書館等の運営上の相談や職員向け研修・住民向けの講座開催のために職員を派遣する。 ・市町村立図書館等の関係推進を目的に実務者担当者の連絡会を開催する。	149
県立図書館資料等の配送・回収	県立図書館が所蔵する資料を、全県民に利用してもらうため、県内の市町村立図書館等に資料を迅速に配送・回収する物流網を整備する。	9,844
合計		10,377

生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	868	783	85				868	
トータルコスト	8,094千円（前年度 7,881千円） [正職員：0.9人]							

1 事業の目的、概要

学習指導要領、GIGAスクール構想等に対応した学校図書館の活用をより一層推進するため、学校図書館関係職員の能力向上に資する研修や訪問相談等を実施する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
学校図書館活用教育普及講座	「とっとり学校図書館活用教育普及ビジョン（改訂版）」に則り学校図書館活用教育を普及・推進するため、小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の教職員を対象とした研修を開催する。	346
司書教諭・学校図書館司書を対象とした研修会	司書教諭・学校図書館司書等を対象に学校図書館の運営や活用に役立つ研修開催や訪問相談を実施する。 （研修テーマ） ・ICTスキル ・県内事例・全国の先進事例 など	457
全国高等学校ビブリオバトル鳥取県大会	全国高等学校ビブリオバトル大会の県予選として、代表者1名を選考する大会を開催する。	65
合計		868

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	21,188	25,437	△4,249				21,188	
トータルコスト	26,808千円（前年度 30,958千円） [正職員：0.7人]							

1 事業の目的、概要

本県の貴重な歴史や文化に関する資料を容易に利用できる環境を整備し、次世代に伝え残すため、県立図書館が所蔵する資料を適切に保存・管理する職員の育成、郷土資料のデジタル化、デジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」（※）の運用・普及を行う。

※デジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」

県立図書館、県立公文書館、県立美術館、県立埋蔵文化財センター、県立博物館が共同で運用しているデジタルアーカイブシステム。各館が所蔵する貴重な資料を公開している。（令和3年3月から運用。システム保守は県立図書館が実施。）

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
「鳥取県電子図書館」普及キャラバン	「とっとりデジタルコレクション」及び電子書籍サービスを普及するための体験会、出前図書館等を実施 （内容） ・令和7年度に行ったシステム更新（再構築）により向上した検索機能等を含めた「とっとりデジタルコレクション」のPR。 ・インターネットを介して来館不要で利用でき、文字の拡大や多読み上げ機能等がある「電子書籍」は読書バリアフリーの面でも有用であることのPR。	282
資料のデジタル化の推進	所蔵している郷土資料のデジタル化	2,210
スキルアップのための研修	職員がデジタルアーキビスト、文書情報管理士等の資格を取得する際に係る研修受講経費	180
「とっとりデジタルコレクション」の運用・保守	「とっとりデジタルコレクション」のシステム賃貸借経費等	18,516
	合計	21,188

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
郷土情報発信事業	3,335	1,400	1,935			〈財産収入〉 60	3,275	
トータルコスト	29,582千円（前年度 26,898千円） [正職員：2.8人、会計年度任用職員：1人]							

1 事業の目的、概要

後世に郷土資料（地域資料）を継承するため、資料の収集・保存、データベース化を推進するとともに、活用を行う。
また、鳥取県出身の文学者及び鳥取県の自然や文化について学ぶ機会を提供するため、県内の関係機関、市町村立図書館、学校図書館等と連携し、資料展・講演会を開催する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
ふるさとの歴史再発見事業	鳥取県に関する資料・情報を収集し、県民の生涯学習に資する事業を開催する。 (1) 資料展及び郷土文化講演会 (テーマ) ・没後100周年を迎える尾崎放哉（俳人）、生誕100周年を迎える杉原一司（歌人） ・昭和100年 (2) 鳥取県の昔話を聞く会 (3) 資料修復	1,952
郷土文学者情報発信事業	学芸員を市町村立図書館に派遣し、本県ゆかりの文学者を周知する。	84
地域資料データベース等サービス事業	過去の出来事を調査する際に有用な地元新聞記事を検索・閲覧可能な環境を整備する。 (日本海新聞記事検索サービス及びマイクロフィルム閲覧サービス)	1,056
【新】郷土資料の保存対策事業	貴重資料の保存のための虫害対策等を行う。	243
合計		3,335

図書館国際交流事業	4,987	4,614	373				4,987	
トータルコスト	18,942千円（前年度 17,752千円） [正職員：0.8人、会計年度任用職員：2人]							

1 事業の目的、概要

グローバル化に伴う幅広い国際交流や国際理解を支援するため、英語教育や国際理解、世界で活躍する人材育成につながる情報をはじめ、広く海外の資料・情報を収集し提供する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
図書交換事業	図書交換等に関する協定を結んでいる環日本海諸国と図書交換を行い、交流を深める。	971
海外に関する資料収集整備・提供の促進	環日本海諸国をはじめとする海外に関する資料を収集・整備し、県民・県内在住外国人へ資料・情報を提供する。	3,598
海外に関する情報発信	鳥取県と中国河北省友好提携40周年・図書交換に関する協定締結30周年に関連するイベントを開催する。	393
語学・歴史・文化等学習支援事業	多文化を知るイベントを開催する。	25
環日本海交流室担当職員の配置	環日本海交流室に主任司書を配置する。	別途人件費で計上
合計		4,987

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
仕事と暮らしに役立つ図書館推進事業	7,417	6,703	714				7,417	
トータルコスト	38,730千円（前年度 37,462千円） [正職員：3.9人]							

1 事業の目的、概要

県民や地域が抱える仕事と暮らしに関わる課題解決に資するため、一層の資料の充実や機能向上を図り、情報提供を行う。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
くらしに役立つ図書館情報発信事業	・医療・闘病記コーナーの充実、法律その他に関する調べ案内の作成・配布など、暮らしの課題解決に役立つ情報を入手しやすい環境づくりを行う。 ・医療・健康情報サービス開始及び闘病記文庫開設20周年を記念し、県民の健康・医療に関する情報収集・活用力の向上に資する講演や企画展示を実施する。	560
図書館で「すくすく子育て」応援事業	・【新】児童図書室に乳幼児が靴を脱いで過ごせる乳幼児サークルを設置する。 ・図書館利用者への託児サービス等の提供。	867
豊かな心をはぐくむ子どもの読書応援事業	子どもの読書活動をさらに促進するため、市町村立図書館職員、学校図書館関係者等、子どもと子どもの本に関わる職員が継続的に研修できる機会を提供する。	259
地域を元気にするビジネス支援事業	・公共図書館のビジネス支援機能を活かしたセミナーの開催、他団体が主催する研修会等での出前図書館等を実施する。 ・図書館のビジネス支援機能を活用した成功事例を顕彰する「第7回図書館で夢を実現しました大賞」を開催する。（隔年開催）	699
商用データベースの提供	利用者の高度化・多様化する情報要求に応えるため、商用データベースを提供する。また、市町村立図書館と連携し、データベースの利用促進を図る。	3,996
スキルアップのための専門分野研修の受講	文部科学省、国立国会図書館、日本図書館協会、その他各種団体の開催する研修等への受講経費。	1,036
合計		7,417

令和8年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）
(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
図書館運営費	〔債務負担行為〕 79,175	〔債務負担行為〕 8,084	〔債務負担行為〕 71,091		<113,500> 227,000	<雑入370、基金繰入金5,218> 5,588	〔債務負担行為〕 79,175	県費負担 364,362
483,450	303,602	179,848					250,862	
トータルコスト	623,881千円（前年度 438,696千円）〔正職員：12.8人、会計年度任用職員：10人〕							

1 事業の目的、概要

県立図書館の管理運営、資料整備等を行う。また、図書館法に基づき図書館運営について意見を述べる図書館協議会を開催する。

2 主な事業内容

区分	内容	予算額
図書館管理運営費	・ 図書館協議会の開催 ・ 図書館業務の管理運営等 ・ 施設設備の維持管理等	95,844
資料購入整理費	・ 図書館資料整備（読書バリアフリーに資するアクセシブルな書籍等を含む） ・ 逐次刊行物資料整備 ・ 資料整理経費等	99,598
図書館システム	・ 図書館システムの管理運営等（現行システム） ・ 【新】図書館システムの更新	258,413
受変電設備更新工事	受変電設備（電灯・動力盤）更新工事に係る設計委託	3,044
高圧ケーブル更新工事	送電用高圧ケーブルの更新	26,551
合計		483,450

<債務負担行為の設定>

区分	年度	予算額
図書館システム保守	令和9年度から令和13年度まで	76,559
マイクロフィルムスキャナー賃貸借	令和9年度から令和12年度まで	2,616
合計		79,175

(注) 起債欄の<>書きは交付税措置額を除いた額である。
県費負担額は、起債欄の<>書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。